

< 一般委託 >

運慶展会場施工業務委託(一般委託)仕様書

運慶会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	運慶展(会期 = 令和4年7月6日 ~ 9月4日)にかかる会場施工およびパネル等の制作
2	履行期間	契約日から令和4年9月10日(土)まで
3	施行場所	横須賀美術館(横須賀市鴨居4-1)
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業に発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30 - 17:30(時間厳守)とする。 設置・設営位置などの詳細は担当者で打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 (1)平成29年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との契約において、会場面積600㎡以上の美術展の会場施工業務の契約を元請として締結し、完了した実績があること。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	美術館運営課 立浪・富田 TEL:046-845-1212 / FAX:046-845-1216

< 指示又は希望事項 >

<p>グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係</p>	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
---	---

仕様書2 運慶展会場施工業務委託仕様書

- 1 件名 運慶展会場施工業務委託
- 2 目的 横須賀美術館本館で開催する運慶展（会期 = 令和4年7月6日～9月4日）にかかる会場施工業務、展示備品の納入および撤去業務を行う。
- 3 場所 横須賀美術館ほか
- 4 会期 会期 = 令和4年7月6日～9月4日

- 5 作業期間 「6 業務内容」(1)～(3) 施工 = 令和4年6月19日(日)18時以降または6月20日(月)8時30分～9時30分 / 撤去日 = 令和4年9月4日(日)18時以降または5日(月)
- 「6 業務内容」(4)～(12) 施工 = 令和4年6月26日(日)～6月30日(木) * (6)を除く。
- 「6 業務内容」(6) 6月19日または20日納品
- 「6 業務内容」(14) 撤去 = 令和4年9月7日(水)～10日(土)

6 業務内容 以下の通り。

(寸法はすべてmm表示)

- (1) 屋内看板 1面
- | | |
|------|---|
| 寸法 | H1200×W2400 |
| 仕様 | 受付カウンター背面の既存壁に切り文字を貼る。原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。文字数20～30字。色は指定色あり。設置から令和4年7月6日10時までは「予告」の表示をするため、表示物を作成すること(大きさはA3程度)。 |
| 設営場所 | エントランスホール 受付カウンター後ろ |
- (2) 入口バナー 1ヶ所
- | | |
|------|--|
| 寸法 | H450×W2400 |
| 仕様 | 展覧会名と入口を指示するバナーを制作し、美術館正面入口外の庇部分に掲示する。原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための既存の角パイプ(20×20)を通せるようにする。ロープ、結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。詳細は別紙図面1を参照。 |
| 設営場所 | 美術館正面入口外の庇部分 |
- (3) 引き伸ばし写真 1枚
- | | |
|------|---|
| 寸法 | インクジェット出力貼り H3000×W4000程度。 |
| 仕様 | エントランスホール1箇所に拡大した写真を貼る。会期後は撤去し、壁を塗装して、原状回復する。原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する。 |
| 設営場所 | エントランスホール |
- (4) あいさつパネル 2枚
- | | |
|----|--|
| 寸法 | B1判 |
| 仕様 | インクジェット出力したものを木製パネル貼り。原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する。和英各1枚、モノクロ、文字のみ。 |
- (5) 解説パネル 大15枚、中20枚、小20枚
- | | |
|----|--|
| 寸法 | 大サイズB1判、中サイズA1判、小サイズ300×300mm |
| 仕様 | カラーでインクジェット出力したものをt7mm以上のスチレンボード貼り。ただし小サイズはt5mm。原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。画像有り。 |
- (6) 自立型パネル 8個
- | | |
|----|--|
| 寸法 | B1サイズ |
| 仕様 | インクジェット印刷したものをスチレンボード製パネルに貼り込み同素材の脚で自立させる。原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。画像あり。 |
- (7) 展示台 計24台
- | | |
|----|--|
| 寸法 | H1000×W1500×D1500mm 3台
H600×W1200×D1200mm 6台
H900×W1200×D1200mm 1台
H100×W850×D850mm 14台 |
| 仕様 | 木製、指定色の鳥の子紙貼り。底板はなくても可。表面に凹凸や継ぎ目がでないように処理した後に、鳥の子紙の経師仕上げ。台は、人が上に乗って作業可能な強度、構造とすること。上面にはピンが打てること。 |

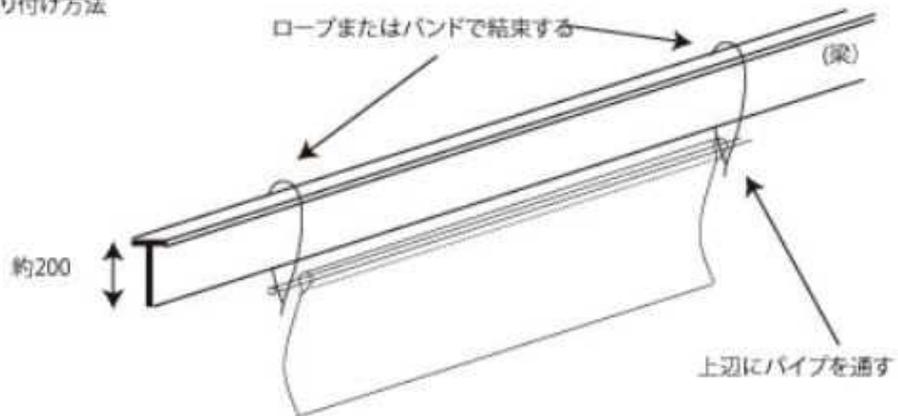
- (8) バックパネル 計11台
- | | |
|----|--------------------------|
| 寸法 | W850×H2000 |
| 仕様 | 木製。鳥の子貼り。ケース内壁に取り付けて使用する |
- (9) 展示ケース用遮光フィルムの調達 数量7枚
- | | |
|----|---|
| 寸法 | 2700×200mm(4枚)、2700×300mm(1枚)、1300×300mm(2枚) |
| 仕様 | 展示ケース外側に半透明のフィルムを貼り、ケース内照明器具の目隠しとする。貼付作業および撤去作業を含む。 |
- (10) 床置き型アッパー照明とカバー 30組
- | | |
|----|---|
| 寸法 | 床置き型のLEDスポットライトとそのカバー。 |
| 仕様 | 展示台上に乗った高さ1000～2000mm程度の彫刻作品を床から照らす照明器具。照明器具は調光調色が可能なもの。電源は床配線を使用する。照明器具の背面を覆うカバーを合わせて制作する。 |
- (11) プロジェクターの設営 1か所
- | | |
|----|--|
| 内容 | 既存の什器を天井の間接照明吊り具に取り付け、プロジェクターを設置する。 |
| 仕様 | 什器及びプロジェクターは美術館の備品を使用する。場所は展示室。設置と配線作業を行う。 |
- (12) 壁の設営等 1式
- | | |
|----|--|
| 内容 | 図面を参照し、必要な壁の設置および会期後の撤去、新規設営等を行うこと。 |
| 仕様 | あらたに設置した壁面は、継ぎ目や凹凸が出ないように下地作業を行ってから指定色を塗装する。 |
- (13) 看板類の撤去および壁面の原状回復 1式
- | | |
|----|--|
| 内容 | 業務1, 2で設置した屋内看板、入口バナー等を撤去する。その他、展示室内の壁のクギ穴等の補修、塗装を行って原状回復する。 |
| 仕様 | 壁面は、接着剤汚れ、ピン穴などが見られないように補修すること。塗装は白色(日塗工N-95)仕上げ。 |
- (14) その他
- | | |
|---|--|
| <p>(1) 必要な図面等を作成し、担当者が確認した後、作業を実施すること。</p> <p>(2) 展示工作業監督者(責任者)を指名し、作業期間中は作業場所に常駐させること。</p> <p>(3) 作業に必要な機械、工具および資材はすべて持参し、搬入すること。</p> <p>(4) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>(5) 検査を行うときは、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>(6) 作業に発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。</p> <p>(7) 作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。</p> <p>(8) パネル等の製作において使用する資材などは、JAS、JIS規格適合のものを使用すること。</p> <p>(9) 接着剤、補修に用いるパテや塗装は環境対応型のものを使用すること。</p> <p>(10) 製作物の搬入、組立、設置に必要な作業員人件費、車両費を見込むこと。</p> <p>(11) 現地確認希望の場合は、事前に電話で申し込むこと。</p> <p>(12) その他不明な点は双方の協議により決定し、軽微な内容については本仕様の範囲内で行うこと。</p> | |
|---|--|

別紙図面 1

仕様 (2) 入口バナー

- ・バナーを製作し、美術館正面入口外の庇部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

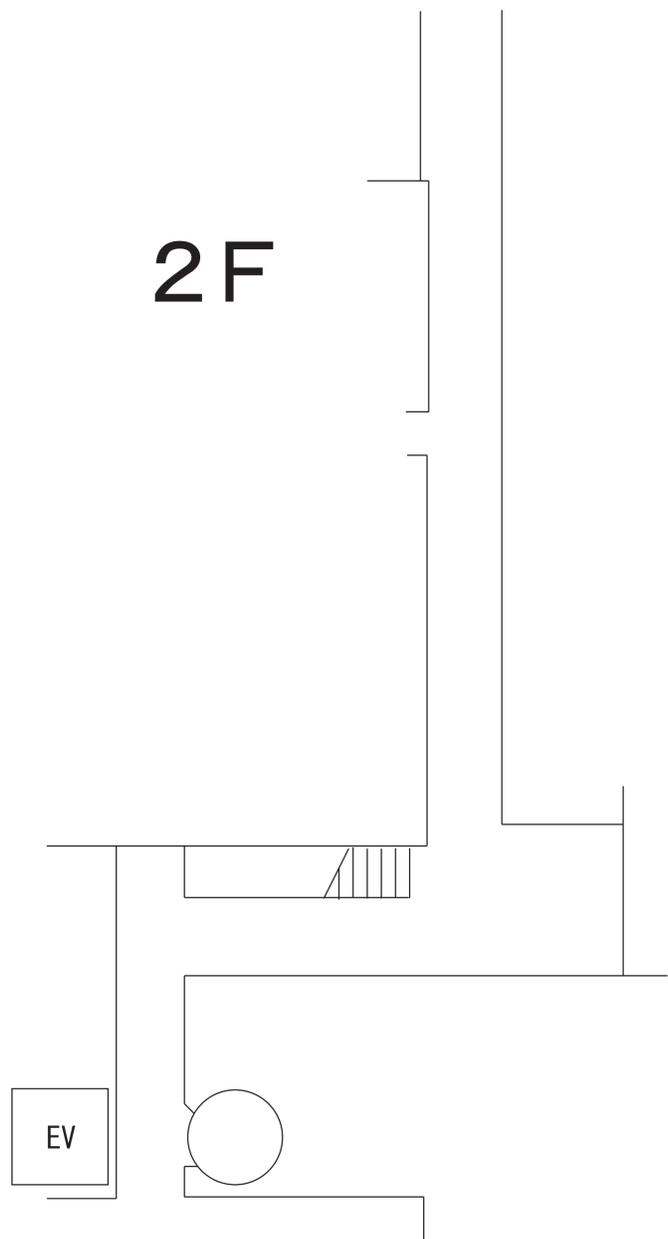
取り付け方法



取り付けイメージ



2F



1F

